	キャッチフレーズ等		人と地域が支えあうまち金ヶ崎		【沿革】 S30.3 金ヶ崎町と永岡村の合併により新金ヶ崎町誕生 S45.10 町民憲章制定 S49.9 岩手中部(金ヶ崎)工業団地起工 S61.8 公共下水道の都市計画決定 H 6.4 森山総合公園オープン H 7.3 役場新庁舎完成 H 8.10 北上・金ヶ崎インターチェンジ開通 H12.1 南部領伊達領境塚が国史跡に選定 H13.6 城内・諏訪小路地区が国の重要伝統的建造物保存地区に選定 H16.11 新金ヶ崎駅舎供用開始 H25.10 鳥海柵が国史跡に選定 H27.3 千貫石茅場が国のふるさと文化財の森に設定 H29.5 旧陸軍省軍馬補充部六原支部官舎が国の有形文化財に登録 H30.3 旧千田正家住宅等が国の有形文化財に登録	
	花	さつき	木	すぎ		鳥
町長	たかはし 高橋	よしいち 由一	副町長	おのてら 小野寺	まさのり 正徳	【わがまちの特色・自慢】 ・岩手中部(金ヶ崎)工業団地への大手企業の立地(塩野義製薬㈱、トヨタ自動車東日本㈱、㈱デンソー-岩手など) ・ふるさと宅配便 ・千貫石森林公園 ・森山総合公園(温水プール、スリッパ、陸上競技場、野球場、テニスコート) ・国史跡「南部領伊達領境塚」 ・国選定「城内諏訪小路重要伝統的建造物群保存地区」 ・国史跡「鳥海柵」 ・ふるさと文化財の森「千貫石茅場」 ・国登録「旧陸軍省軍馬補充部六原支部官舎」 ・国登録「千田正家住宅等」 ・金ヶ崎温泉郷
第4期 任期R4.3.18	議長	いとう 伊藤	まさあき 雅章	副議長	さとう 佐藤	
議党派数別	日本共産党	1	現員	条例定数	任期	
	公明党	1	15人	16人	R2.2.29	
	無所属	13				

【概要】

(1) 人口

区分	人口	世帯数	人口密度 (人/㎢)	高齢者比率 (65歳以上)
22年国調	16,325人	5,409	90.8	26.06%
27年国調	15,895人	5,556	88.4	28.32%
住基台帳 (H31.1.1現在)	15,644人	6,017	87.0	29.86%

(2) 選挙人名簿登録者数 (H31.3現在)

男	6,607人	女	6,482人	計	13,089人
---	--------	---	--------	---	---------

(3) 地目別面積 (H30.1.1現在) 単位：㎡

地目	面積	割合	地目	面積	割合
田	36,813,331	20.5%	山林原野	48,529,874	27.0%
畑	19,821,401	11.0%	その他	66,260,241	36.9%
宅地	8,335,153	4.6%	計	179,760,000	100%

【施策】

(1) 市町村勢計画概要

第十次金ヶ崎町総合発展計画(平成28年度～令和7年度)

- 目標とする将来像 「人と地域が支えあうまち 金ヶ崎～連携と協働のもと、今もこれからも住みたい町、住んで良かったといえる町の実現～」
- 基本目標 (1) 快適に暮らし続けられるまち
(2) 健やかでやすらぎのあるまち
(3) 産業の振興で活力あるまち
(4) 豊かな心を育てるまち
- 政策を推進する視点 (1) 連携・協働
(2) 行財政運営

(2) 令和元年度普通会計当初予算

【予算規模】	8,933 百万円	増減率 14.0%
【重点事業】	百万円	
1. 若者が暮らしたいまちを創る	(149)
2. 女性にとって魅力的なまちを創る	(94)
3. 活力と特色のある地域を創る	(79)

(3) ユニークな施策

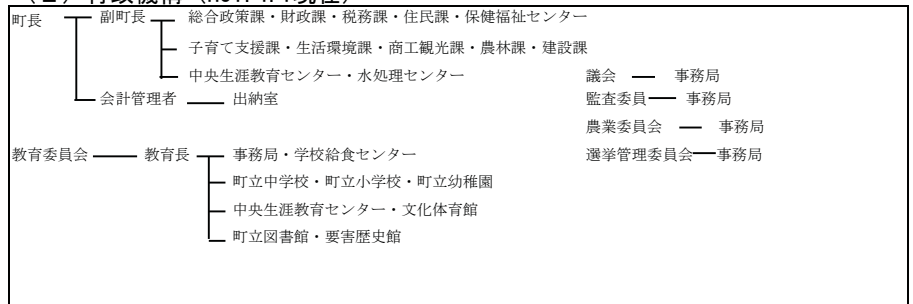
昭和54年 生涯教育の町宣言
 平成 8年 平和国際交流の町宣言
 平成11年 田園環境保全の町宣言

【行政】

(1) 職員

部 門	H30.4.1現在	H31.4.1現在
一般行政	105人	108人
消防	0人	0人
教育	41人	43人
企業等会計	22人	23人
職員計	168人	174人
平均年齢 (一般行政職)	38.9歳	39.3歳
ラスパイレス指数	94.6	

(2) 行政機構 (H31.4.1現在)



【姉妹友好都市】中国長春市(平成元年2月)、米国アマースト町(平成5年8月)、ドイツライネフェルデ・ヴォアピス市(平成14年9月)、宮城県大衡村(平成28年12月)

【祭り・行事】金ヶ崎町桜まつり、金ヶ崎夏まつり・むかでマラソン(8月第一土曜日)、金ヶ崎マラソン(6月第一日曜日)、金ヶ崎オーブンランプリ(10月頃)、アスパラ収穫祭(5月下旬)

【名産・特産品】アスパラガス、米、日本酒(大吟醸宗任)、焼酎(亀の尾)、生乳

【主な郷土出身者】故千田正(元岩手県知事)、故佐藤得二(文学者)、及川剛一(元東北電力常務取締役)、祐子と弥生(歌手)、木本有美(歌手)、桑島法子(声優)

【財政】

(1) 決算規模 (千円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	単年度収支	実質単年度収支
29年度	9,017,324	8,565,955	451,369	394,635	101,179	△ 195,670
28年度	8,582,039	8,032,174	549,865	293,456	△ 9,395	△ 101,556

(2) 財政状況

主要指標	29決算指数等	28決算指数等	29類団
財政力指数	0.60	0.55	0.47
自主財源比率 (%)	52.2	46.8	36.8
実質収支比率 (%)	7.5	5.7	6.0
標準財政規模 (千円)	5,292,848	5,176,875	5,538,135
経常収支比率 (%)	87.6	78.4	87.3
地方債現在高 (千円)	7,655,236	8,178,523	8,156,517
債務負担行為に基づく翌年度以降支出予定額(千円)	696,366	426,330	258,598
基金現在高 (千円)	3,263,262	3,429,033	2,857,154
うち財政調整基金及び減債基金(千円)	2,550,347	2,658,975	2,112,661
将来にわたる実質的な財政負担(千円)	5,088,340	5,175,820	5,557,961
対標準財政規模 (%)	96.1	100.0	100.4

(3) 主な歳入・歳出 (千円、%)

区分	29年度	構成比	28年度	構成比
歳入計	9,017,324	100.0	8,582,039	100.0
地方税	2,996,720	33.2	2,835,326	33.0
地方交付税	1,878,879	20.8	2,101,972	24.5
国・県支出金	1,410,449	15.6	1,475,755	17.2
地方債	491,502	5.5	479,040	5.6
歳出計	8,565,955	100.0	8,032,174	100.0
義務的経費計	3,570,278	41.7	3,446,757	42.9
人件費	1,262,481	14.7	1,198,827	14.9
扶助費	1,217,151	14.2	1,144,441	14.2
公債費	1,090,646	12.7	1,103,489	13.7
投資的経費計	909,427	10.6	552,993	6.9
普通建設事業費	909,427	10.6	552,993	6.9
単独事業費	271,378	3.2	274,519	3.4

(4) 健全化判断比率 (%)

	実質赤字比率	連結赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率
29年度			15.4	22.9	
28年度			16.0	30.9	

(5) 税収の状況 (千円、%)

区分	29年度		28年度	
	収入済額	徴収率	収入済額	徴収率
市町村 住民税	個人	609,741 97.2	597,701 96.9	
	法人	574,541 99.9	463,703 99.9	
	計	1,184,282 98.5	1,061,404 98.1	
固定 資産 税	土地	343,328 98.4	346,077 98.4	
	家屋	728,958 98.4	723,297 98.4	
	償却資産	561,052 98.4	519,592 98.4	
	計	1,633,338 98.4	1,588,966 98.4	

※国有資産等所在市町村交付金を除く

(6) 主な公共施設の整備率

区分	29年度	28年度
道路改良率 (%)	58.0	57.8
道路舗装率 (%)	56.6	56.2
一人当たり公園面積 (㎡)	38.1	37.7
下水道等普及率 (対人口) (%)	92.9	92.6

(7) 主な公共施設の設置数 (ヶ所)

施設名	29年度	28年度
小学校	5	0
認定こども園	0	0
公民館	7	7
診療所	0	2
中学校	1	0
児童館	0	0
図書館	1	1
公営住宅	0	40
幼稚園	4	0
支所・出張所	0	0
体育館	8	8
保健センター	0	1
保育所	0	0
公会堂・市(町、村)民会館	0	0
病院(病床数)	0	0
集会施設	0	77

盛岡
宮古
大船渡
花巻
北上
久慈
遠野
一関
陸前高田
釜石
二戸
八幡平
奥州
滝沢
栗石
葛巻
岩手
紫波
矢巾
西和賀
金ケ崎
平泉
住田
大槌
山田
岩泉
田野畑
普代
軽米
野田
九戸
洋野
一戸